

令和4年度採用 さいたま市立学校教員採用選考試験

第2次試験 面接試験 中学校・高等学校・中等教育学校教員 社会 実施要領

1 日 時 令和3年8月21日(土) 10時30分～17時15分

2 会 場 さいたま市立浦和大里小学校

3 内 容
個人面接、教科の専門性に係る質問

4 日 程
個人面接、教科の専門性に係る質問 10時30分～17時15分

5 個人面接、教科の専門性に係る質問の内容
(1) 教科の知識に関すること
(2) 教科の実践力に関すること
(3) 指導と評価に関すること

6 実施方法

時 間	試 験 内 容	場 所
25分	個人面接、教科の専門性に係る質問	試験室

令和4年度採用 さいたま市立学校教員採用選考試験
第2次試験 中学校・高等学校・中等教育学校教員 社会
個人面接、教科の専門性に係る質問例

1 教職全般に係る質問

(1) 人間性・社会性に関すること

- ア 教職を志望した理由は何ですか。
- イ 児童生徒や保護者、地域から信頼される教員とは、どのような教員ですか。
- ウ 人と人とのつながり（人間関係）の基本は、何であると考えますか。

(2) 教員としての資質・能力に関すること

- ア 学級担任として、どのような学級づくりに努めますか。また、学級担任ではない場合、学級担任をどのように支えますか。
- イ 児童生徒や保護者と信頼関係を築くために、大切なことは何だと考えますか。
- ウ 「いじめ」を未然に防ぐために、日頃からどのような指導を行いますか。

2 教科の専門性に係る質問

(1) 社会科の知識に関すること

- ア 歴史的分野において、時代を大観する授業を行う場合、どのような資料を活用しますか。また、その資料を使ってどのような学習活動が考えられますか。
- イ 日本の諸地域の学習では、5つの考察の仕方を基にして、主題に設けて課題を追究したり解決したりする活動を行います。5つの考察の仕方のうち、3つを答えてください。
- ウ 「ケッペンの気候区分」について、気候帯に触れながら簡潔に説明してください。

(2) 教科の実践力に関すること

- ア 生徒が「主権者として、持続可能な社会づくりに向かう社会参画意識」をもつためには、どのようなことが必要だと考えていますか。
- イ （上記の解答を踏まえ）公民的分野ではどのような授業が考えられますか。
- ウ 「社会的な見方・考え方」とはどのようなものですか。

(3) 指導と評価に関すること

- ア 社会科において「指導と評価の一体化」とは、どのようなことですか。
- イ 社会科において「主体的に学習に取り組む態度」をどのように評価しますか。
- ウ 社会科の指導案の作成に当たって、どのような点に留意しますか。